

各部会の御意見

第 1 回「食育推進部会」「身体活動・運動推進部会」「口腔保健部会」（8 月 17 日）
第 1 回「たばこ対策推進部会」「適正飲酒推進部会」（8 月 18 日）

- 京都市の女性の健康寿命は低いという結果であるが、介護保険の認定率や平均寿命など、様々な観点で評価をしたほうがよい。
- 若年層に運動習慣が浸透していない。若い方へのアプローチが必要。
- ライフステージにおける 20 代女性のやせ、40 代男性の肥満は課題である。大学保健や産業保健などとの連携も重要。
- 食育においては、幼少期からしっかりと食することが重要。
- 食への関心は健康への関心につながる。京料理が国の登録無形文化財となったことも踏まえて、関心を高めていくことが必要。
- 文化庁の移転や京都の食文化などを活かして、おいしく食べるという視点を大事にしたい。
- 3 歳児ごろからむし歯が増えていく。歯みがき習慣を身に付けておく必要がある。
- コロナ禍でがん検診の受診が控えられており、課題である。
- 歯科健診も同様に、受診が控えている。健診を控えることによるマイナスの側面を訴える必要がある。各健（検）診を合わせて紹介することも効果的ではないか。
- プラン取組方針 1 の代表例 1 の中で、望まない受動喫煙をなくすというメッセージを入れてほしい。